

事務局紹介

(公社)大気環境学会事務局

● 事務局の在り処など
 事務局は何処にあるのでしょうか？ 大気汚染研究全国協議会として1959年に設立された当時、事務局は東京都港区白金台の国立公衆衛生院に置かれた。1978年に社団法人大気汚染研究協会に改称後、1980年、現在の新宿区新宿1丁目に移転し、それ以来約40年公衛ビル4階に事務局を置いている。その後、社団法人大気環境学会(1995年改称)、公益社団法人大気環境学会(2012年移行)と名称を変えて現在に至っている。
 現事務局の体制は、事務局長(横田久司)と職員(鈴木茂美)の二人。2012年の秋、横田の職場に突然、当時の若松伸司会長と森正樹事務局長、なぜか埼玉県の小川和雄さんが訪れ、事務局長就任の要請があった。まさに青天の霹靂であった。自身、常任理事として公益社団法人移行の実質的な責任者であったこともあり、家族とも相談、職場の許可も得て受けることにした。
 それから、2012年10月1日付で事務局長代行に就任したが、(公財)の職員のまま、週1日半日のみ在席という変則勤務であった。正式就任は2013年4月1日(2014年6月30日まで常任理事併任)で月10日勤務の非常勤として、2019年3月31日で6年になる。事務局の鈴木さんは2012年12月1日付けで常勤職員として採用され、2019年3月31日で6年4月になる。4階の隣室にあった事務所で10数年の勤務経験があり、その経験を活用してくれている。一人半の職員で「小さな政府」の事務局としては、よくやっている方だと自負している(したい?)。

*** 事務局での日常**
 近所には都会のオアシス新宿御苑があり四季賑わっているが、多忙のため訪れることは滅多にない。公衛ビル周辺には、チェーン店でない飲食店が多く存在し、昼食や極稀に夜の飲み会で利用している(全て鈴木さんの紹介)。お勧めの店は、「とんかつかつ精」(昼のみ)、「そば処更科」、「天婦羅玉屋」(昼のみ)、「御苑炉庵」(やや高め)、「包丁人のおもてなしみやはら」(夜のみ: 超高価)等々、学会幹部が愛用した「おに平」が閉店したのは寂しい人も多いと思われる。
 一般の会員の方が事務局に見えることはほとんどないが、事務局移転により今年の第60回年会在が最後になるので、気軽にお立ち寄りください。

● 学会の今後について
 事務局業務移転を2019年10月を目途に進めていくことが決定している。正会員の数が1982年の2,273人から2018年の853名まで減り、自治体の環境関係の職員数が減少していること、収入がほぼ会費収入のみであること等を考えると、やむを得ない気がしている。
 移転後は、大原会長が就任挨拶で述べているように、大気環境分野での社会との対話・共働の推進、気候変動分野の活動強化等が必要であるが、活力ある学会に発展、継続させていくためには、役員だけでなく、会員の協力が不可欠である。一つのアイデアだが、理事だけでなく若手の実働部隊を編成して実際の学会運営に協力する体制を作ってはいかがだろうか。(横田)

● 事務局の仕事
 2018年1年間の主な仕事は下記の様になる。
 1. 理事会等
 メール審議も含めて理事会は、6月、8月、9月に4回開催、同じく実質的な執行機関である常任理事会は、2月、4月、5月、6月、7月、8月、11月、12月の8回開催している。これらの会議の日程調整、資料作成・印刷、議事録作成等を行っている(HP参照)。
 2. 内閣府への報告等
 公益社団として内閣府への報告等の義務があり、事業計画書等の提出(6月)、事業報告等の提出(9月、2019年3月に完了!)、理事改選に伴う変更の届出(12月)がある。特に総会決議を経て9月中に提出する事業報告等は、約40件の資料作成の必要があり大仕事。
 3. 年会関係
 例年9月に開催される年会、定時総会に向けて、年会事務局との連絡調整、後援・協賛等の依頼・実施報告、総会資料の印刷等を行っている。
 4. 学会誌発行関連
 奇数月の10日に年間6号を発行(発送)、その月に編集実務委員会を開催している。事務局は、投稿原稿等の受理、編集委員会への送付、査読結果連絡、校正依頼、掲載号決定通知、掲載料収受等を担当している。
 5. 役員選挙
 2018年は役員改選の年に当たり、中央選管の開催、役員候補者選挙告示、選挙資料の印刷、発送、年会前日の理事準備会(役員互選)、就任手続、法務局への変更登記等を行った。
 6. 日常的な業務
 会員管理(会員の入退会、異動情報の管理、会費納入状況の把握・督促等)、出納事務(会費、会議費等)等があり、また、ホームページへの記事掲載については、広報委員会と連携し、記事の掲載(新規、更新)を行っている。



横田久司事務局長経歴等
 1970年 東京都立大学工学部卒業
 1970年 東京都公害研究所
 1996年 技術士(環境部門)
 2002年 埼玉大学 博士(工学)
 2005年 東京都環境科学研究所応用研究部長
 2013年 (公社)大気環境学会事務局長
学会役員歴等
 2003年 自動車環境分科会代表
 2005年~2011年 常任理事(事業委員会委員長)
 2012年~2013年 常任理事(総務担当)
 2006年 学術賞